

第37回大阪市廃棄物減量等推進審議会議事要旨

1. 日 時 平成19年9月4日(火) 午後2時00分から午後4時00分

2. 場 所 大阪キャッスルホテル 6階「鴛鴦の間」

3. 出席者

(委員)

郡寫会長、藤田副会長、大橋委員、小川委員、小畑委員、中根委員、服部委員、花嶋委員、
原田委員、東元専門委員、松本委員、宮川委員、村田委員、山際委員

(事務局)

辻企画担当課長、深津廃棄物処理計画担当課長、村山収集輸送効率化担当課長、谷一般廃棄物規制担当課長

4. 議 題

「大阪市における事業系ごみ減量施策のあり方」について

5. 議事要旨

(1) 事務局から資料に基づき、前回審議会の論点整理及び、中小零細事業者におけるごみ減量施策について説明を行った。

(2) 意見等の概要

- ・中小零細事業者における減量施策は、分布状況や業種毎のごみ質を把握したうえで検討すべき。統一的な手法は難しい。
- ・ごみゼロリーダーが商店街と連携して取り組みを行っているところもある。そういった実態の把握が必要。
- ・ごみ減量の手法については、モデル的に実施し、情報公開しながら進めていくべきであり、モデルの単位としては、繋がりが強く連携が取りやすい商店街毎はどうか。
- ・紙ごみのリサイクルには、民間での受入が可能か、事前の把握に努めるべき。

(3) 今後の対応

- ・今回の議論をまとめたうえで、次回以降、新たな課題について検討する。

6. 会議資料

- | | | |
|-----|---------------------|------|
| (1) | 第37回 大阪市廃棄物減量等推進審議会 | 資料1 |
| (2) | 〃 | 参考資料 |
| (3) | 〃 | 資料2 |